

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

381

特定感染症予防事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	4	保健医療対策の推進
取組方針	3	結核予防とまん延防止対策の充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		予防対策費	
	大事業		予防対策事業	
中事業		特定感染症予防事業		

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保健対策課	上中 英人 488-5104
事業実施の根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する		関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	特定感染症を早期発見・早期治療することにより、重症化を予防するとともに、感染の予防及びまん延の防止を図る。		<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症の検査及び相談の実施 ・肝炎ウイルス検査及び相談の実施 ・特定感染症予防の普及啓発の実施 ・肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業の実施 			
事業内容	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症検査及び相談（保健所実施） ・高校・大学等へのチラシの配布 ・肝炎ウイルス検査（保健所実施・医療機関委託）及び相談 ・肝炎ウイルス陽性者を把握し未受診者への受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症検査及び相談 ・肝炎ウイルス検査及び相談、陽性者の把握、未受診者への受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症検査及び相談 ・肝炎ウイルス検査及び相談、陽性者の把握、未受診者への受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症検査及び相談 ・肝炎ウイルス検査及び相談、陽性者の把握、未受診者への受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症検査及び相談 ・肝炎ウイルス検査及び相談、陽性者の把握、未受診者への受診勧奨 	

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	2,300	1,871	2,103	1,837	1,872	1,679	1,686	0	1,686	0
伸び率（%）	20.7%	△14.7%	△8.6%	△1.8%	△11%	△8.6%	△9.9%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	6,554	6,554	4,752	6,766	5,892	4,539	6,609	0	6,609
	正規職員以外	333	48	437	264	304	304	595	0	595
	小計	6,887	6,602	5,189	7,030	6,196	4,843	7,204	0	7,204
国庫支出金	1,170	1,147	1,059	1,208	1,101	1,026	1,004	0	1,004	0
県支出金	43	40	43	42	47	24	47	0	47	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	1,087	684	1,001	587	724	629	635	0	635	0
所要人数（人）	正規職員	0.82	0.82	0.59	0.84	0.74	0.57	0.83	0.00	0.83
	正規職員以外	0.14	0.03	0.20	0.13	0.15	0.15	0.28	0.00	0.28
主な予算内訳	検査分析委託料1,023千円、手数料930千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	種類	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	検査・相談の啓発の種類	種類	目標値					
			実績値	6	6	8		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標	受検者数（性感染症検査）	件	目標値	250	250	250	250	
			実績値	197	183	98		
			達成度(%)	78.8%	73.2%	39.2%	%	%
	受検者数（肝炎検査）	件	目標値	300	300	300	300	
			実績値	206	148	191		
			達成度(%)	68.7%	49.3%	63.7%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、事業を縮小して実施したため、性感染症の検査件数が減少した。定点報告における性器クラミジア感染症の報告件数が増加しており、特に20代男性の報告数が増加している。若年層への性感染症予防のため普及啓発が必要である。
見直し・改善内容	SNS等の活用など若年層に対する啓発を強化する。新型コロナウイルス感染症の感染予防に留意しながら実施する。